

松浦川圏域の中期的な事業展開

【現状】

●昭和60年、平成2年などの洪水により、河道断面及び堤防高不足のため、家屋浸水など甚大な被害が発生しました。また、近年においても度々洪水被害が発生しています。

【中期的な対応方針】

●国管理区間の改修進捗に合わせ、上流部の武雄市内の改修を重点的に進めるとともに、松浦川の最下流部において、唐津市街地の排水を受け持つ支川町田川の改修を促進し、昭和60年、平成2年など近年多発する洪水被害の軽減を図ります。

●井手口川上流に洪水調節、流水の正常な機能の維持及び水道水の確保等を目的とした井手口川ダムが整備が完了した。

●昭和42年、平成3年など近年発生した洪水災害に対し、河川の流下能力を向上させ再度災害を防止するため、玉島川、支川横田川、佐志川及び有田川等の改修を推進します。

【交付金計画(H22～H26)に基づく整備方針】

◎防災・安全交付金(国土交通省所管)

- <松浦川> 広域河川改修事業
 - ・下流流下能力見合、暫々定(1/5規模)で一連区間完成
- <有田川> 広域河川改修事業
 - ・当面、暫々定(1/10規模)で一連区間完成
- <玉島川> 広域河川改修事業
 - ・暫定(1/20規模)で全川完成
- <横田川> 広域河川改修事業
 - ・1/30規模で一連区間完成
- <町田川> 総合流域防災事業
 - ・1/30規模で一連区間完成
- <佐志川> 総合流域防災事業
 - ・暫定(1/10規模)で一連区間完成
- <立川> 総合流域防災事業
 - ・1/10規模で一連区間完成

